

調剤ミス防止対策における調剤室環境整備とヒューマンエラーの関連性の分析

調剤事故に結びつくと考えられる調剤ミスへの対策を講じることは、薬局薬剤師の重要な課題となっています。調剤事故や調剤ミスには、人が関わるミスつまりヒューマンエラーが介在していると考えられており、その防止対策の一つとして調剤室の環境整備があると報告されています。しかしながら、調剤室の各種環境整備が調剤におけるヒューマンエラーとどのように関連性があるのかは明らかになっていないのが現状です。そこで、薬剤師が考えている調剤室の各種環境整備による調剤ミス防止対策と調剤におけるヒューマンエラー対策との関連性を明らかにするため、アンケート調査を行い、その解析を行いました。また、調剤ミスにおけるヒューマンファクターに絞ったリスク要因の調査も行いました。

調剤ミスの内容と調剤ミスの原因に関する質問のアンケート調査結果を図 1 および図 2 に示します。調剤ミスの内容に関する項目では、「規格間違い」および「計数間違い」で全体の 50%以上を占め、調剤ミスの原因に関する項目では、「焦り」が約 65%を占めました。

図 1 調剤ミスの内容と調剤ミスの原因

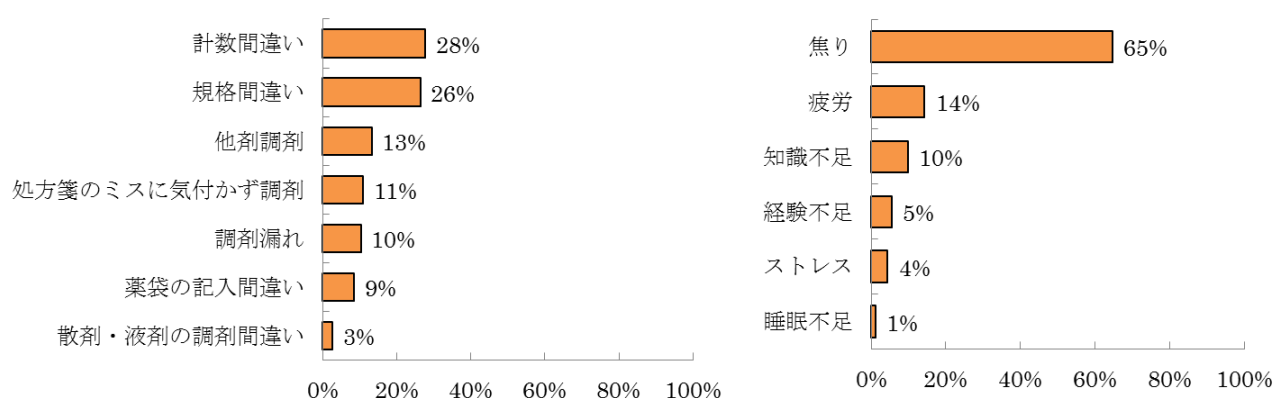
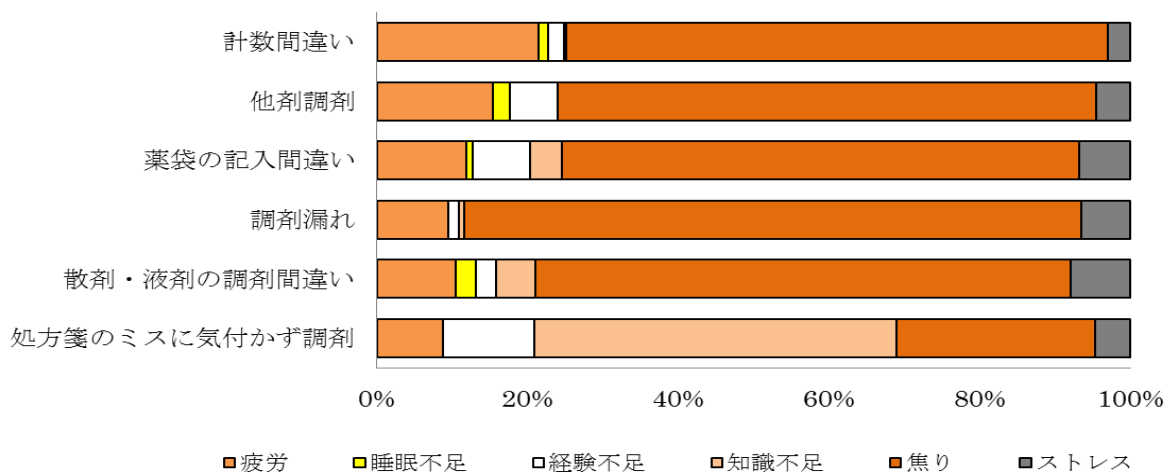
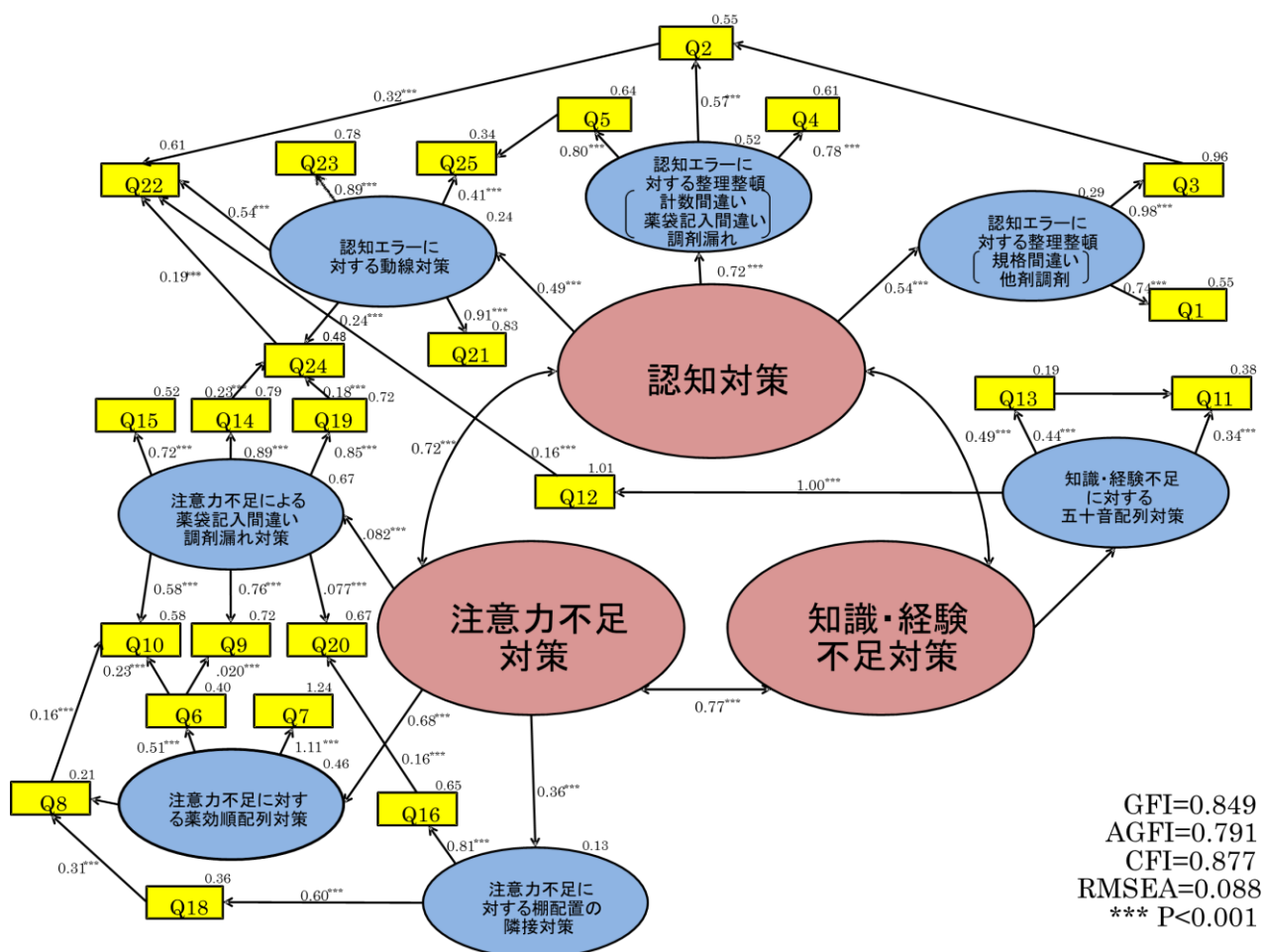


図 2 調剤ミスの内容に対する調剤ミスの原因の割合



調剤室環境整備による調剤ミス防止対策とヒューマンエラー対策との関係を検討するため、共分散構造分析によるパス解析を行ったところ、図3に示す調剤室環境整備による調剤ミス防止対策とヒューマンエラー対策の因果モデルが得られました。ヒューマンエラー対策間の関係については、「認知対策」と「注意力不足対策」、「注意力不足対策」と「知識・経験不足対策」、「認知対策」と「知識・経験不足対策」で、それぞれの関連が認められました。

図3 調剤室環境整備による調剤ミス防止対策とヒューマンエラー対策の因果モデル



今回我々が構築したモデルは、ヒューマンエラー対策としてどのような各種環境整備を行えばよいかということ推測する手段となりうるため、今後の薬局のリスクマネジメントの向上の一助となると考えられます。

【発表論文】

舘知也, 寺町ひとみ, 田村頭人, 駒田奈月, 志賀仁美, 今井敬司, 土屋照雄, 調剤ミス防止対策における調剤室環境整備とヒューマンエラーの関連性の分析, 医療薬学, 38, 513-521, 2012.